

●てくてくまつぷはイラストマップ
ですので、お出掛けの際は詳しい
地図を各自でご用意ください。

●地図内の数字は、起点から
の実測距離(メートル)を表
わしています。

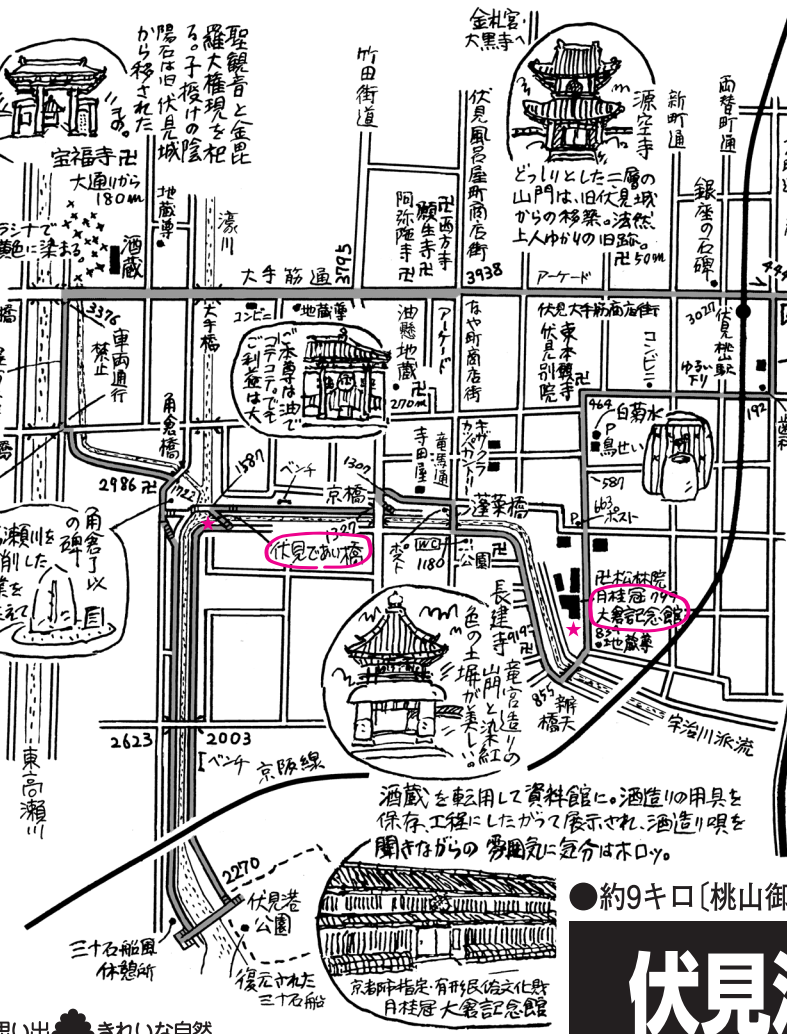
コースのあらまし 京都らしい細く入り組んだ道を行くと、造り酒屋の酒蔵が見えてくる。月桂冠が創業350周年を記念して作った月桂冠大倉記念館で酒造りに関する資料を見学してから、鮮やかな深紅の土塀と竜宮造りの山門が目目を引く長建寺、さらに坂本龍馬ゆかりの寺田屋へと向う。ここから濠川沿いを歩いて伏見港公園へ。その昔、京都～大阪間を往来していた三十石船が復元され、観光用として十石船が期間限定で運航している。コースを東へ進み、明治天皇を埋葬する伏見桃山陵を目指す。杉や檜が繁る参道を抜け陵墓を背

に墓を背に振り返れば、南山城の街並が眼下に。少し下ったところにある昭憲皇太后陵、桓武天皇陵を巡って終点の近鉄丹波橋駅に辿り着く。

月桂冠大倉記念館 数多い資料で酒造りの歴史や伏見の風俗を紹介している資料館。杜氏が酒造りの時に歌う歌声が館内に流れ、往時の雰囲気味わえる。酒造りの道具類のほか、昔の広告やレトロな瓶なども時代を物語る資料として展示されている。見学後にはお酒の試飲サービスも。

入館時間 午前9時30分～午後4時30分
休館日 盆・年末年始

- 大阪難波駅から桃山御陵前駅まで約55分(大和西大寺駅のみかえ)
- 京都駅から桃山御陵前駅まで約10分
- 近鉄名古屋駅から桃山御陵前駅まで約3時間(大和西大寺駅まで特急利用、大和八木駅・大和西大寺駅のみかえ)
- 月桂冠大倉記念館 ☎(075)623-2056



長建寺 本尊に八臂弁財天を祀ることから“島の弁天さん”とも。弁天囃子が流れる中、柴灯大護摩供が盛大に行われる弁天祭が有名。その時に授かる古銭のお守りを求めて訪れる参拝客も多い。

油懸地藏尊 西岸寺境内に鎮まる。その昔油売りが油を供物として捧げ、その後商売繁昌にご利益があったという伝説が残る。芭蕉句碑が地藏堂近くに建っている。

御香宮神社 神功皇后、仲哀天皇、応神天皇ほか6柱を祭神としている古社。豊臣秀吉によって伏見城の鬼門の位置に移されたが、その後徳川家康が戻したと伝わる。伏見城の大手門を移築した表門は、徳川頼房の寄進で重文に指定されている。極彩色の本殿も重文指定に。また小堀遠州ゆかりの石庭なども見もの。名水が湧き出ることでも知られ、本殿横から湧く御香水を汲みにペットボトル持参の参拝者の姿も。

伏見桃山陵 明治天皇を埋葬する伏見桃山陵一帯は、秀吉が築城した伏見城跡地で、陵墓の規模は大きい。東側に位置する昭憲皇太后を埋葬する伏見桃山東陵は、旧伏見城の名護屋九址に設けられている。伏見桃山城にほど近いところには平安遷都を断行した桓武天皇陵がある。

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

このコース地図は2019年4月調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ先は近鉄大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566

近鉄あみま倶楽部の情報はコチラ!→

★は近鉄あみま倶楽部アプリのチェックポイントです。

●約9キロ [桃山御陵前駅～月桂冠大倉記念館～長建寺～伏見桃山陵～近鉄丹波橋駅]

伏見酒蔵のまち・歴史探訪コース

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=トシ・アトリエ 瀬川俊朗
※無断転写を禁ず。



きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう